

10月20日、浜町アーケードにおいて、「がん検診受診率向上のための街頭キャンペーン」を実施しました！

県議会では、がん検診受診率向上のための啓発活動に取り組んでおり、今回で14回目の実施となりました。本県のがん検診(胃がん、大腸がん、肺がん、乳がん、子宮頸がん)受診率は、全ての種別で全国40位以下と低い状況です(令和4年の国の全国調査)。

命を守るためにも、がん検診受診による早期発見と早期治療が大変重要ですので、健康な体で長生きできるように、年に1回は、がん検診を受けましょう!!



審査した案件と結果	
知事提出の議案	・事件 8件(可決) ・予算 2件(可決) ・人事 2件(同意) ・条例 3件(可決) ・認定 3件(継続審査)
議員等提出の案件	・意見書 3件(可決) ・議員派遣 3件(可決) ・動議 1件(否決)
可決された意見書	
○有人国境離島法の改正・延長に関する意見書	
○私学助成の充実強化等に関する意見書	
○「ガソリンの暫定税率」廃止に関する意見書	

ながさき
県議会だより

9月定例会



令和7年9月定例会が開催され、活発な論議が交わされました。

令和7年9月定例会が9月8日から10月6日まで開かれました。本会議初日は、「令和7年度長崎県一般会計補正予算(第4号)」などの議案が上程され、大石知事が県政の重要事項について報告し、当面する諸課題について所信を述べるとともに、提出議案について提案理由の説明を行いました。

一般質問では、12名の議員が登壇し、知事の基本姿勢、長崎県の財政状況、離島振興、防災対策、国際戦略、福祉保健行政、産業振興、農業・水産業の振興、土木行政、こども施策、教育・スポーツ行政、県北振興、石木ダム建設、警察行政など様々な事項について活発な論議が交わされました。

補正予算については、農業等々の機械・設備導入支援に要する経費のほか、諫早湾干拓北部排水門のワイヤーロープ交換、県議会議員補欠選挙、日本橋長崎館のリニューアル、ミカンコミバエの防除対策に要する経費などについて編成された「令和7年度長崎県一般会計補正予算(第4号)」など2件が可決され、一般会計11億6,964万円の増額補正となりました。

このほか本定例会では、16件の議案を原案のとおり可決、同意するとともに、令和6年度長崎県一般会計決算及び各特別会計決算の認定についてなど3件の議案を予算決算委員会に付託し、閉会中の継続審査としました。

また、「有人国境離島法の改正・延長に関する意見書」など3件を可決、県議会議員定数等調査特別委員会設置を決定し、「大石知事の後援会への2000万円の架空貸付の疑義に関する調査特別委員会の設置を求める動議」を否決し、閉会しました。

一般質問



国民スポーツ大会強化策について

山口 初實 (諫早市/改革21)



【質問】国民スポーツ大会において、2014年の総合優勝以降成績が低迷しているが、今年度及び今後の強化策は、

【答弁】昨年度から社会人アスリートの県内企業就職を支援する「スポーツナガサキ」により、選手が競技を継続できる環境づくりを進めてきた。本年度は今後の競技力向上の指針となる「競技力向上戦略ビジョン」を策定し、次世代アスリートや指導者の育成強化に計画的に取り組んでいく。今後も関係機関と連携し、本県競技力向上に努めてまいりたい。



長崎空港連絡道路について

松本 洋介 (大村市/自由民主党)



【質問】長崎空港と大村インターを結ぶ長崎空港連絡道路の必要性について、県の考えは、また、国と県と市で開催した勉強会における検討内容と今後の取組についてお尋ねしたい。

【答弁】空港アクセスの向上、交通の円滑化による利便性の向上に資するもので、県全体の将来の発展に寄与する重要な道路と考えている。勉強会では、地域特性、交通特性について、調査・分析を行っており、渋滞対策や整備のあり方について検討を進めたい。



二セ電話詐欺等の現状及び検挙に向けた取組について

ごう まなみ (長崎市/自由民主党)



【質問】一口も次々と変わり、巧妙化している二セ電話詐欺及びSNS型投資・ロマンス詐欺について、その現状及び検挙に向けた取組は、

【答弁】本年8月末現在、二セ電話詐欺は認知件数143件、被害総額約3億3,100万円、SNS型投資・ロマンス詐欺は認知件数102件、被害総額約6億円となっており、迅速な捜査を要している。展開すべく、特捜詐欺捜査捜査班の新設や県内金融機関との協定締結により、被害の拡大防止と被害者の早期検挙に努めている。



県北振興局庁舎の再整備について

溝口 芙美雄 (佐世保市/北松浦郡/自由民主党)



【質問】老朽化が進んでいる県北振興局庁舎の建て替えの検討状況及び庁舎建て替えに伴う地元佐世保市の意向に対する県の見解は、

【答弁】整備に当たっては、工期や費用面を考慮すると移転建て替えが現実的であり、候補地としては現在地に近い県有地である佐世保警察署移転後の跡地を考えている。佐世保警察署跡地の活用については、地元佐世保市のご意向があることも承知しており、今後も市とも協議をしながら検討してまいりたい。



離島の県立高校の再編整備について

清川 久義 (五島市/自由民主党)



【質問】県立高校の再編整備方針は、先を見据えて、なるべく早い時期に各地域へ示す必要があるが、特に、中学生の進路に影響が大きい五島市をはじめとした離島地域に所在する県立高校の再編整備について、どのように進めるのか。

【答弁】離島地域においても、一定の学校規模を確保し、多様な学びの場を創出することが必要であり、地域の特性等に十分配慮しながら、持続可能な子どもたちにとって魅力ある再編整備に取り組むたい。



棕呂路・板山トンネルの早期整備について

石本 政弘 (松浦市/自由民主党)



【質問】「原発立地地域の振興に関する特別措置法」の財政支援対象地域の拡大方針を受け、原発の避難路である棕呂路トンネルの整備は、

【答弁】国の方針により、今後、既存事業を振興計画に盛り込むことで財政負担の軽減が図られるが、棕呂路トンネルについては、交通量が少なく、多額の費用がかかるため、依然として費用対効果の面に課題が残っている。昨年度から関係市と意見交換を行っており、引き続き検討してまいりたい。



県立高校の再編整備について

中村 一三 (南島市/自由民主党)



【質問】高校授業料の実質無償化が県立高校に与える影響について、どのように認識をし、再編整備に取り組んでいるのか。

【答弁】公立高校の志願者数が一定減少する可能性があると認識している。公私立高校は互いの特色や強みを活かし、共存していくことが望ましいと考えている。県立高校には、地域の教育インフラとしての役割があり、地域に根差した人材育成や、専門教育の充実といった使命を果たすべく、再編整備に取り組んでまいりたい。



離島における介護サービスの確保について

近藤 智昭 (南松浦郡/自由民主党)



【質問】高齢化がいち早く進む離島では、安心な暮らしのために介護サービスの確保が重要であるが、厳しい経営環境でも事業者がサービスを維持できるよう、県はどのように取り組んできたのか。

【答弁】これまで必要なサービスが提供される持続可能な体制づくりに努めてきたほか、全国知事会を代表して参加する社会保険審議会での議論を通じ、離島の介護報酬の特別措置の延長などに努めてきた。県としては、引き続き、関係者として連携し、取り組んでまいりたい。



佐世保市の水道事業について

宮本 法広 (佐世保市/北松浦郡/公明党)



【質問】佐世保市をはじめ、市町単独での水道事業経営は限界にきている。水道事業の広域化を進めていく必要があるのではないか。

【答弁】県では、県内市町の意見や踏まえ、長崎県水道広域化推進プランを策定しており、本県の特性に合わせた統廃合が限定的になることを踏まえ、事務及び維持管理の共同化を推進することとしている。現在、市町がブロックごとに具体の検討を行っており、引き続き必要な助言を行い、プランの推進に努めてまいりたい。



長崎県教育方針の改訂について

中山 功 (長崎市/自由民主党)



【質問】平成20年度に改訂された現行の教育方針について、教職員の働きがい、幸福感を求めている言葉や新たな加えるなど、令和時代の長崎県にふさわしい改訂ができないか。

【答弁】教職員の精神的な豊かさなど持続的な幸福や生きがいを追求するウェルビーイングの向上が、子どもたちの心身の健やかな成長や幸福の醸成につながり、ひいては本県の教育のさらなる発展に資するものと考えている。今後の改訂に当たっては、内容を十分検討してまいりたい。



特定行為研修を修了した看護師の確保について

湊 亮太 (佐世保市/北松浦郡/自由民主党)



【質問】専門性の高い特定看護師が増えることで、医療現場の課題解決にもつながることが期待されるが、県の認識と取組状況は、

【答弁】高度な専門知識や技能を持つ看護師の育成は、医療機関でのタスクシフトやチーム医療推進の観点から非常に重要であり、県においては、研修修了者に対する支援や研修修了者を対象とした実践報告会等の開催など、環境整備にも取り組んでいる。引き続き、質の高い看護職員の育成と活躍促進に努めてまいりたい。



「まるわかり日本の防衛! はじめての防衛白書2024」について

堤 典子 (佐世保市/北松浦郡/改革21)



【質問】本書には、軍事的抑止力の必要性や特定国を脅威とする記述が含まれ、憲法9条の趣旨に反した内容が活用すべきではないと考えるが、どのように取り組んでいるか。

【答弁】この冊子は県内全ての小学校に配布をされており、それぞれの市町教育委員会の判断のもと、図書室に置かれたり、あるいは職員室で教職員が保管するなど、実情に応じて対応されているものと認識している。

常任委員会

予算決算委員会
委員長/前田 哲也

【質問】病害虫総合防除対策費に関し、県内におけるミカンコミバエの捕獲数は過去最多で、九州の中でも突出しており、生産者だけではなく、家庭菜園においても防除対策が必要と考えるが、県の考えは、

【答弁】ミカンコミバエは成熟した果実に卵を産み付けるため、家庭菜園での収穫できない果実は、放置せず、ゴミ出しや埋設等により適切に処分するようお願いしている。まん延防止対策は、プレスリリースのうえ、ホームページで周知しており、また関係市町における広報誌や回覧板、公式SNSなどを通じて周知を行っている。

【主な論議事項】県議会議員補欠選挙費/繰越明計算 等

農水経済委員会
委員長/清川 久義

【質問】東彼杵町における工業団地整備計画に関し、大和ハウス工業を優先交渉先事業者とした後の進捗は、

【答弁】県、東彼杵町、大和ハウス工業の3者で、整備手法やスケジュール等、必要な事項を協議しているところであり、基本協定書は、遅くとも年内に締結したいと考えている。今後は、測量や各種調査等を行い、整備費用等を精査していく。また、東彼杵町においては地権者に対して、丁寧な説明を行いながら事業を進めてまいりたい。

【主な論議事項】最低賃金の引き上げ/魚市場における荷捌きの人材確保/中山間地域における傾斜地の管理方法 等

観光生活建設委員会
委員長/坂口 慎一

【質問】現在実施されているパスポート取得助成は、アウトバウンド推進に必要な事業であり、継続的に取り組むべきと思うが、どのように考えるか。

【答弁】国際線の誘致や維持については、アウトバウンドも含め、利用促進が重要である。県民の皆様は海外へ行ってもらうためには、パスポート取得は、最初のステップであり、今後も周知を図りながら事業を進めてまいりたい。

【主な論議事項】財産の取得/令和6年度長崎県流域下水道事業会計利益剰余金の処分/石木ダムの推進/消費者被害の防止/バス車両の更新 等

文教厚生委員会
委員長/中村 泰輔

【質問】県立高校の1人1台パソコンの更新に関し、令和8年度から県立高校に入学する生徒については、学校が導入した端末を、生徒へ貸与する現在の仕組みから、個人所有の端末を持参する形への変更方針が示されているが、影響を受ける家庭に対する県の対応は、

【答弁】経済的な理由で、端末を用意することが難しい場合は、引き続き貸与することを検討している。新たに購入する家庭に対しては、入学時の奨学金の創設や、できるだけ安価で購入できる販売サイトの設置を検討するなど環境を整えてまいりたい。

【主な論議事項】私立学校の耐震化の推進/こども医療福祉センターの施設改修 等

総務委員会
委員長/鶴瀬 和博

【質問】ながさきブランディング・情報発信戦略に関し、「みなが咲き、ながさき」という新たな長崎県のブランドメッセージの周知方法は、

【答弁】県民の皆様へは、ホームページ、動画、広報誌、SNS等による情報発信や、冊子等の作成、イベントなどを通じ認知を高め、共感と誇りの醸成を図ってまいりたい。事業者の皆様へは、ワークショップやセミナー等の実施、ブランドの理念を活かした商品開発や商品のプロモーション支援を通じ、県内外への発信力を高め、地域経済の活性化にもつなげてまいりたい。

【主な論議事項】特殊詐欺被害防止における広報/中期人口見通しにおける推計結果/九州新幹線西九州ルート 等

議員研修会

県議会では、議員活動の更なる活性化を目的に、毎年議員研修会を開催しています。今回は10月2日に、全国各地で半導体に関する講演をされている株式会社産業タイムズ社取締役会長の泉谷渉氏を講師としてお招きし、「半導体産業は国家安全保障、政治・経済のコアとなる存在」と題して、半導体産業に関する国内外の動向や今後の展望など有意義なお話をお聴きしました。



県立大学での議長講演

長崎県立大学と令和3年に締結した包括連携協定に基づき、10月14日、県立大学(佐世保校)において、外間雅広議長が「長崎県議会の現状と課題」をテーマとして、学生に対し講演を行いました。外間議長は、議会の仕組みをはじめ、議長や議員としての日々の活動のほか、議員の高齢化・男女比率、投票率の低下等について説明し、「若者の皆さんの思いを政治に取り入れていくためにも、ぜひ投票に行き、自らの意思を示すようにしてください」と呼び掛けました。



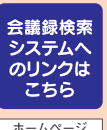
動画配信

本会議・委員会の中継・録画配信を行っています。一般質問の表題横の二次元コードから各議員の一般質問の録画にアクセスできます。

ホームページ・会議録

会議録全文を掲載しています。○平成8年2月～令和7年6月定例会の本会議・常任委員会 ○平成24年4月～令和7年7月分の特別委員会

長崎県議会 検索



公式SNS

県議会公式SNS
X(旧Twitter), Facebook
はこちら→



次回定例会

次回の定例会は、令和7年11月26日(水)に開会予定です。本会議・委員会は、原則としてだれでも傍聴できます。

テレビ放送

「県議会リポート」 令和7年11月1日(土) 15:55～16:25 NCC長崎文化放送 5ch